

## 肝炎研究10カ年戦略の具体的な研究課題と実際の研究課題の対応表

具体的な研究課題	研究年度	研究課題名	研究代表者	所属機関
<b>(1) 臨床研究</b>				
<b>①B型肝炎</b>				
B型肝炎に対する逆転写酵素阻害剤及びインターフェロン製剤投与による治療の最適化に関する研究	22-24	ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究	熊田 博光	虎の門病院
	24-26	B型肝炎の核酸アナログ薬治療における drug free を目指したインターフェロン治療の有用性に関する研究	田中 榮司	信州大学
	25-27	科学的根拠に基づくウイルス性肝炎診療ガイドラインの構築に関する研究	熊田 博光	虎の門病院
	26-28	慢性肝炎・肝硬変・肝がんの遺伝子やバイオマーカーを含めた病態解明と、各病態で求められる診療指針の開発と普及のための研究	泉 並木	武蔵野赤十字病院
	27-29	Drug free から HBs 抗原消失を目指す B型肝炎抗ウイルス療法とこの効果を予測する新規因子の検討	田中 榮司	信州大学
多剤薬剤耐性ウイルスのため難治化した B型肝炎における病態解明と新規逆転写酵素阻害剤による治療に関する研究	22-24	B型慢性肝炎に対する新規逆転写酵素阻害剤テノホビルの有効性・安全性に関する検討	三田 英治	大阪医療センター
	25-27	科学的根拠に基づくウイルス性肝炎診療ガイドラインの構築に関する研究(再掲)	熊田 博光	虎の門病院
免疫抑制薬、抗悪性腫瘍薬による B型肝炎ウイルス再活性化の実態解明と対策法の確立及び長期経過症例の検討に関する研究	24-26	がん化学療法及び免疫抑制療法中の B型肝炎ウイルス再活性化予防対策法の確立を目指したウイルス要因と宿主要因の包括的検討	溝上 雅史	国立国際医療研究センター
	27-29	B型肝炎ウイルス再活性化に関与するウイルス・宿主要因の解明に基づく予防対策法の確立を目指す研究	溝上 雅史	国立国際医療研究センター
※その他、B型肝炎について上記に区分されないもの	24-26	B型肝炎ウイルス e 抗体陽性無症候性キャリアの長期予後に関する検討	横須賀 収	千葉大学
<b>②C型肝炎</b>				
C型肝炎に対する最新の治療法(治療薬、治療期間など)を含めた治療の標準化に関する研究	22-24	ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究(再掲)	熊田 博光	虎の門病院
	25-27	科学的根拠に基づくウイルス性肝炎診療ガイドラインの構築に関する研究(再掲)	熊田 博光	虎の門病院
C型肝炎におけるインターフェロン難治例	25-27	科学的根拠に基づくウイルス性肝炎診療ガイドライ	熊田 博光	虎の門病院

(無効例、再燃例)を対象にした治療方法に関する研究		ンの構築に関する研究(再掲)		
	26-28	慢性肝炎・肝硬変・肝がんの遺伝子やバイオマーカーを含めた病態解明と、各病態で求められる診療指針の開発と普及のための研究(再掲)	泉 並木	武蔵野赤十字病院
肝移植後のC型肝炎再発に対する治療方法に関する研究	26-28	C型肝炎の抗ウイルス治療法選択を目的とした新規検査系に関する研究	鈴木 文孝	虎の門病院
	23-25	ゲノムワイド関連解析を用いた革新的な肝移植後肝炎ウイルス再燃予防・治療法の確立	前原 喜彦	九州大学
	23-25	肝移植後 C 型肝炎に対する治療法の標準化を目指した臨床的ならびに基礎的研究	上本 伸二	京都大学
C型肝炎における免疫賦活作用の増強を治療等に応用した研究	26-28	多施設共同研究による肝移植後肝炎ウイルス新規治療の確立と標準化	前原 喜彦	九州大学
	25-27	多機能幹細胞を用いた自然免疫再構築による肝炎治療法の開発と臨床応用	大段 秀樹	広島大学
<b>③肝硬変</b>				
肝硬変からの発がん予防を念頭においた治療法(がんワクチン、免疫細胞導入などの免疫賦活療法など)に関する研究	25-27	C型肝炎から発がんにいたる病態進展の解明とその制御に関する研究	金子 周一	金沢大学
	25-27	C型肝炎の病態の解明と肝癌発症制御法の確立に関する研究	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所
肝硬変における肝線維化の非観血的な検査法に関する研究	23-25	慢性ウイルス性肝疾患の非侵襲的線維化評価法の開発と臨床的有用性の確立	工藤 正俊	近畿大学医学部
	23-25	肝疾患病態指標血清マーカーの開発と迅速、簡便かつ安価な測定法の実用化	成松 久	産業技術総合研究所
	26-28	慢性ウイルス性肝炎の病態把握(重症度・治療介入時期・治療効果判定・予後予測)のための非侵襲的病態診断アルゴリズムの確立	工藤 正俊	近畿大学医学部
	26-28	肝疾患病態指標血清マーカーの開発と低侵襲かつ効率的に評価・予測する新規検査系の実用化	成松 久	産業技術総合研究所
※その他、肝硬変について上記に区分されないもの	23-25	ウイルス性肝疾患患者の食事・運動療法とアウトカム評価に関する研究	森脇 久隆	岐阜大学
	25-27	C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変に対する抗線維化治療薬の開発に関する研究	木村 公則	東京都立駒込病院
	26-28	慢性肝炎・肝硬変・肝がんの遺伝子やバイオマーカーを含めた病態解明と、各病態で求められる診療指針の開発と普及のための研究(再掲)	泉 並木	武蔵野赤十字病院

④肝がん				
最新の知見を踏まえた、肝がんに対する診断及び治療の標準化に関する研究	23-25	慢性肝炎・肝硬変・肝癌の病態解明と各病態および都市形態別で求められる医療を考慮したクリティカルパスモデルの開発のための研究	泉 並木	武蔵野赤十字病院
	26-28	慢性肝炎・肝硬変・肝がんの遺伝子やバイオマーカーを含めた病態解明と、各病態で求められる診療指針の開発と普及のための研究（再掲）	泉 並木	武蔵野赤十字病院
ジェノミクス解析を用いた肝がん再発因子（遺伝的素因、がん遺伝子異常）の同定による分子標的治療薬の新規開発等、肝がんの再発抑制に関する研究	22-24	ウイルス性肝炎からの発がん及び肝がん再発の抑制に関する研究	林 紀夫	関西労災病院
放射線治療や免疫療法を従来の化学療法と組み合わせた集学的治療法に関する研究	22-25	がん治療のための革新的新技術の開発及び臨床応用に関する総合的な研究	大江 裕一郎	国立がん研究センター東病院
⑤その他				
経口感染によるウイルス性肝炎の予防・治療に関する研究	24-26	経口感染するウイルス性肝炎（A型及びE型）の感染防止、病態解明、遺伝的多様性及び治療に関する研究	岡本 宏明	自治医科大学
	27-29	経口感染によるウイルス性肝炎（A型及びE型）の感染防止、病態解明、治療等に関する研究	岡本 宏明	自治医科大学
NAFLD/NASHの病態解明及び治療法に関する研究	24-26	C型肝炎を含む代謝関連肝がんの病態解明及び治療法の開発等に関する研究	小池 和彦	東京大学
	27-29	ウイルス性肝炎を含む代謝関連肝がんの病態解明及び治療法の開発等に関する研究	小池 和彦	東京大学
※その他、臨床研究について上記に区分されないもの	23-25	小児期のウイルス性肝炎に対する治療法の標準化に関する研究	田尻 仁	大阪府急性期総合医療センター
	26-28	小児期のウイルス性肝炎の病態解明や科学的根拠の集積等に関する研究	田尻 仁	大阪府急性期総合医療センター
(2) 基礎研究				
C型肝炎ウイルスの複製増殖機構及び病態発現機構等に関する研究	22-24	肝炎ウイルス感染複製増殖過程の解明と新規治療法開発に関する研究	脇田 隆宇	国立感染症研究所
	22-24	ウイルス性肝炎の病態に応じたウイルス側因子の解明と治療応用	榎本 信幸	山梨大学医学工学総合研究部
	22-24	肝炎ウイルスによる肝疾患発症の宿主要因と発症予防に関する研究	下遠野 邦忠	千葉工業大学附属総合研究所
	22-24	ウイルス性肝炎に対する応答性を規定する宿主因子も含めた情報のデータベース構築・治療応用に関する	田中 靖人	名古屋市立大学

		研究		
22-24		画期的なC型肝炎ウイルス阻害療法の確立を目指した核酸医薬送達ナノシステムの開発	吉岡 靖雄	大阪大学臨床医工学融合研究教育センター
22-24		C型肝炎ウイルスの非構造蛋白5Aを標的とした新規治療法の開発に関する研究	政木 隆博	国立感染症研究所
22-24		小胞輸送ESCRT経路を利用したC型肝炎ウイルス排除	玉井 恵一	宮城県立がんセンター研究所
22-24		アデノウイルスベクターを利用したC型肝炎治療薬創製基盤技術の開発	櫻井 文教	大阪大学
23-24		慢性C型肝炎患者由来HCV株感受性正常肝細胞による病原性発現機構の解明および薬剤評価系の構築	伊藤 昌彦	浜松医科大学
23-25		移植肝へのC型肝炎ウイルス再感染阻害法の確立	渡利 彰浩	大阪大学
23-25		マイクロRNAを標的とした新規抗C型肝炎ウイルス治療戦略の開発	渡士 幸一	国立感染症研究所
23-25		創薬と新規治療法開発に資するヒト肝細胞キメラマウスを用いた肝炎ウイルス制御に関する研究	茶山 一彰	広島大学
24-26		C型肝炎ウイルスの増殖制御機構解明と創薬のための分子基盤の確立に資する研究	鈴木 哲朗	浜松医科大学
24-26		C型肝炎ウイルス感染特異的な長鎖ノンコーディングRNAの探索	島上 哲朗	金沢大学
25-27		肝炎ウイルスの複製増殖および病原性発現機構と薬剤感受性の解析	脇田 隆宇	国立感染症研究所
25-27		次世代シーケンシング・ゲノムワイド関連解析を用いたC型肝炎治療に伴う肝病態進展軽快、肝発癌に関わる宿主因子の解析	坂本 直哉	北海道大学
25-27		C型肝炎の新規診断法や新規治療法を開発するためのゲノムワイド関連解析の手法を用いた宿主因子の解析に関する研究	田中 靖人	名古屋市立大学
25-27		次世代シーケンス技術を駆使したウイルスゲノム解析によるC型肝炎の病態解明と臨床応用	榎本 信幸	山梨大学医学工学総合研究部
25-27		ウイルス性慢性肝疾患の病態に影響を与えるmiRNA多型の網羅的探索	三木 大樹	理化学研究所統合生命医科学研究センター
26-28		ヒト肝細胞キメラマウスを用いた薬剤耐性、臓器不全等治療困難症例に対する病態解析と根治的治療法開発に関する研究	茶山 一彰	広島大学
26-28		モデル動物等を用いたHCV感染病態と関連する宿	竹原 徹郎	大阪大学

		主・ウイルス因子の解析と新規治療法の開発に関する研究		
	26-28	宿主細胞間接着分子を標的としたC型肝炎の新規予防・治療法の開発	富川 直樹	福島県立医科大学
	26-28	Chemical Virology を基盤とした肝炎ウイルス感染増殖規定宿主因子の同定及び新規抗ウイルス剤開発	渡士 幸一	国立感染症研究所
	27-29	新規C型肝炎ウイルス侵入阻害剤開発に向けた創薬基盤研究	深澤 征義	国立感染症研究所
新たな技術（ヒト iPS 細胞、骨髄幹細胞、脂肪細胞由来幹細胞、肝細胞増殖因子（HGF）、ジェノミクス解析等）の、肝炎、肝硬変及び肝がん研究への活用に関する研究	24-26	肝硬変に対する細胞治療法の臨床的確立とそのメカニズムの解明	坂井田 功	山口大学
	25-27	自己幹細胞からの革新的肝再生療法の開発と応用	石坂 幸人	国立国際医療センター難治性疾患研究部
	27-29	肝細胞直接誘導法による肝再生医療基盤の確立	鈴木 淳史	九州大学生体防御医学研究所
	27-29	腫瘍性を持たない多能性幹細胞 Muse 細胞を用いた新たな肝再生治療	出沢 真理	東北大学
肝炎ウイルスによる発がん機構の解明及び新規抗がん剤の開発に関する研究	22-24	ウイルス性肝疾患に対する分子標的治療創薬に関する研究	金子 周一	金沢大学
	25-27	C型肝炎から発がんにいたる病態進展の解明とその制御に関する研究（再掲）	金子 周一	金沢大学
	25-27	C型肝炎の病態の解明と肝癌発症制御法の確立に関する研究（再掲）	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所
	22-24	ウイルス性肝炎からの発がん及び肝がん再発の抑制に関する研究（再掲）	林 紀夫	関西労災病院
肝がん幹細胞に対する治療法の開発に関する研究	22-24	ウイルス性肝疾患に対する分子標的治療創薬に関する研究（再掲）	金子 周一	金沢大学
※その他、基礎研究について上記に区分されないもの	22-24	自然免疫細胞リモデリングによるウイルス性肝炎の新規治療法の開発	大段 秀樹	広島大学
	22-24	肝炎ウイルス感染における自然免疫応答の解析と新たな治療標的の探索に関する研究	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所
	22-24	ウイルス性肝炎に対する治療ワクチンの開発に関する研究	小原 道法	東京都医学総合研究所
	23-25	免疫機構を保持したヒト肝細胞キメラマウスによる慢性肝炎モデル作出	紙谷 聡英	東京大学医科学研究所
	24-26	抗C型肝炎ウイルス活性と高いインターフェロン誘導能を併せ持つ高機能型核酸医薬の創製に関する研究	山口 朋子	医薬基盤研究所

	24-26	C型肝炎ウイルスの新規ワクチン開発に関する研究	渡邊 則幸	国立感染症研究所
	24-26	炎症により誘導されるビタミンA非含有細胞のマトリクス産生とその機序-肝硬変の進行遮断と肝機能の再生を目指した線維化防御標的の発見-	朝霧 成挙	京都大学
	24-26	肝炎ウイルスの脂質二重膜を標的にした新規抗ウイルス薬とワクチンの開発	華山 力成	大阪大学
	25-27	肝炎ウイルス特異的免疫賦活化による根治治療的ワクチンの開発に関する研究	小原 道法	東京都医学総合研究所
	25-27	肝星細胞脱活性化剤開発による肝硬変の肝機能改善と肝発がん予防	河田 則文	大阪市立大学
	25-27	肝疾患患者における肝がん発症に寄与する宿主遺伝要因の同定・遺伝子機能解析を目指す研究	西田 奈央	国立国際医療研究センター 肝炎・免疫センター
	25-27	B型肝炎の慢性化・ウイルス排除に関連する遺伝要因について、HLAアレルおよび免疫関連遺伝子群を網羅的に探索する研究	澤井 裕美	東京大学
	25-27	肝細胞への取り込み機構に着目したC型及びB型肝炎治療薬新規奏功因子の同定	降幡 知己	千葉大学
	26-28	HCVに対する抗ウイルス治療後、SVR後の病態に関する研究	相崎 英樹	国立感染症研究所
	26-28	B型肝炎ウイルス感染を抑制可能な高機能型核酸医薬品の開発	山本 剛史	大阪大学
	26-28	B型肝炎ウイルスcccDNAを標的とした宿主因子の解析	喜多村晃一	金沢大学
	27-29	非炎症性肝がんに関与する微小環境の解明に基づく病態関連マーカーと治療法の開発	考藤 達哉	国立国際医療研究センター
<b>(3) 疫学研究</b>				
ウイルス性肝炎に関するウイルス側及び宿主側因子の情報も含めた長期経過・予後調査に関する全国規模のデータベース構築と、それを用いた肝炎医療の水準の向上に資する研究	24-26	肝炎に関する全国規模のデータベースを用いた肝炎治療の評価及び肝炎医療の水準の向上に資する研究	正木 尚彦	肝炎情報センター
ウイルス肝炎患者数の動向予測に関する研究	22-24	肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究	田中 純子	広島大学
	23-25	肝炎対策の状況を踏まえたウイルス性肝疾患患者数の動向予測に関する研究	田中 英夫	愛知県がんセンター研究所

	25-27	急性感染も含めた肝炎ウイルス感染状況・長期経過と治療導入対策に関する研究	田中 純子	広島大学
※その他、疫学研究について上記に区分されないもの	25-27	小児における B 型肝炎の水平感染の実態把握とワクチン戦略の再構築に関する研究	須磨崎 亮	筑波大学
<b>(4) 行政研究</b>				
地域における肝炎診療連携の推進等、肝炎医療体制の整備に資する研究	23-25	慢性肝炎・肝硬変・肝癌の病態解明と各病態および都市形態別で求められる医療を考慮したクリティカルパスモデルの開発のための研究（再掲）	泉 並木	武蔵野赤十字病院
	23-25	病態別の患者の実態把握のための調査および肝炎患者の病態に即した相談に対応できる相談員育成のための研修プログラム策定に関する研究	八橋 弘	長崎医療センター
	24-26	肝炎に関する全国規模のデータベースを用いた肝炎治療の評価及び肝炎医療の水準の向上に資する研究（再掲）	正木 尚彦	国立国際医療研究センター
	26-28	肝疾患患者を対象とした相談支援システムの構築、運用、評価に関する研究	八橋 弘	長崎医療センター
	27	全国規模インターフェロン・データベースの二次利用による今後の肝炎対策のあり方に資する研究	正木 尚彦	国立国際医療研究センター
	27	肝硬変患者への早期・積極的介入を目指した診療連携の強化・活性化に関する研究	山崎 隆弘	山口大学
肝炎ウイルス検査の実態把握と今後の在り方に関する研究	24-25	肝炎ウイルス検査体制の整備と普及啓発に関する研究	加藤 真吾	慶應義塾大学
	26	肝炎ウイルス検査体制の整備と正しい知識の普及啓発に関する研究	加藤真吾	慶應義塾大学
肝炎ウイルスの感染予防ガイドラインの作成に関する研究	23-25	集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究	四柳 宏	東京大学
職域における肝炎患者等に対する望ましい配慮の在り方に関する研究	23-25	職域における慢性ウイルス性肝炎患者の実態調査とそれに基づく望ましい配慮のあり方に関する研究	渡辺 哲	東海大学
	26-28	職域におけるウイルス性肝炎患者に対する望ましい配慮及び地域を包括した就労支援の在り方に関する研究	渡辺 哲	東海大学
肝炎、肝硬変及び肝がん等の病態別の実態を把握する研究	23-25	病態別の患者の実態把握のための調査および肝炎患者の病態に即した相談に対応できる相談員育成のための研修プログラム策定に関する研究（再掲）	八橋 弘	長崎医療センター
肝炎患者等に対する偏見や差別の実態を把握し、被害を防止するための研究	23-25	肝炎ウイルス感染者に対する偏見や差別の実態を把握し、その被害の防止のためのガイドラインを作成す	龍岡 資晃	学習院大学

		るための研究		
新規開発も含めたB型肝炎ワクチンの在り方に関する研究	25-27	小児における B 型肝炎の水平感染の実態把握とワクチン戦略の再構築に関する研究（再掲）	須磨崎 亮	筑波大学
※その他、行政研究で上記に区分されないもの	23-25	慢性ウイルス性肝疾患患者の情報収集の在り方等に関する研究	相崎 英樹	国立感染症研究所
	23-25	ウイルス性肝疾患に係る各種対策の医療経済評価に関する研究	平尾 智広	香川大学
	26-28	我が国のウイルス性肝炎対策に資する医療経済評価に関する研究	平尾 智広	香川大学
	26-28	効率的な肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップシステムの構築のための研究	是永 匡紹	国立国際医療研究センター
<b>(5) B型肝炎創薬実用化研究</b>				
<b>①化合物の検索</b>				
既存薬剤の周辺化合物の探索による新薬開発に関する研究	24-28	B型肝炎ウイルス感染症に対する新規の治療薬の研究・開発	満屋 裕明	熊本大学生命科学研究部
候補化合物の大規模スクリーニングに関する研究	24-28	次世代生命基盤技術を用いた B型肝炎制圧のための創薬研究	小嶋 聡一	理化学研究所
<b>②ウイルス因子の解析に関する研究</b>				
ウイルス感染複製機構の解明に関する研究	24-28	B型肝炎ウイルスの感染複製機構の解明に関する研究	脇田 隆字	国立感染症研究所
レセプター等の標的物質の探索・構造解析に関する研究	24-28	B型肝炎ウイルス感染受容体の分離・同定と感染系の樹立及び感染系による病態機構の解析と新規抗 HBV 剤の開発	上田 啓次	大阪大学
	24-28	HBV の感染初期過程を評価する系の開発とそれを用いた感染阻害低分子化合物およびレセプター探索	下遠野 邦忠	国立国際医療研究センター
ウイルス糖鎖解析に関する研究	24-28	B型肝炎ウイルスにおける糖鎖の機能解析と医用応用技術の実用化へ	成松 久	産業技術総合研究所
ウイルスゲノム解析に関する研究	24-28	人工キメラ遺伝子と肝臓特異的な輸送担体の開発を基盤とした肝臓内 HBV DNA 不活化を目指した新規治療法の開発（再掲）	溝上 雅史	国立国際医療研究センター
<b>③宿主因子の解析に関する研究</b>				
自然免疫系の解析に関する研究	24-28	B型肝炎における自然免疫の機能解明とその制御による発癌抑止法開発	加藤 直也	東京大学医科学研究所
	24-28	B型肝炎の新規治療薬を開発するための宿主の自然免	藤田 尚志	京都大学ウイルス研究所

		疫系の解析に関する研究		
ゲノムワイド関連解析による宿主因子の解析に関する研究	23-25	B型肝炎ウイルス感染の病態別における宿主因子等について、網羅的な遺伝子解析を行い、新規診断法及び治療法の開発を行う研究	徳永 勝士	東京大学医学系研究科
	26-28	ゲノム網羅的解析による B 型肝炎ウイルス感染の病態関連遺伝子の同定と新規診断法の開発	徳永 勝士	東京大学医学系研究科
B型肝炎根治に向けた新規治療法の開発に関する研究	24-28	HBV cccDNA の制御と排除を目指す新規免疫治療薬の開発	金子 周一	金沢大学
	24-28	人工キメラ遺伝子と肝臓特異的な輸送担体の開発を基盤とした肝臓内 HBV DNA 不活化を目指した新規治療法の開発	溝上 雅史	国立国際医療研究センター
	24-28	B型肝炎ウイルスの完全排除等、完治を目指した新規治療法の開発に関する包括的研究	森屋 恭爾	東京大学
<b>④実験手段の開発に関する研究</b>				
B型肝炎ウイルス持続感染を再現する効率的な培養細胞系の開発に関する研究	24-28	B型肝炎ウイルスの持続感染を再現する効率的な培養細胞評価系の開発に関する研究	田中 靖人	名古屋市立大学
HBV 感染小動物モデルの開発に関する研究	24-28	革新的な動物モデルや培養技術の開発を通じた HBV 排除への創薬研究	茶山 一彰	広島大学
	24-28	免疫系を保持した次世代型 B 型肝炎ウイルス感染小動物モデルの開発とその応用	竹原 徹郎	大阪大学
	24-28	ツパイ全ゲノム解析に基づく B 型肝炎ウイルス感染感受性小動物モデルの開発に関する研究	小原 道法	東京都医学総合研究所
	24-28	ヒト/チンパンジー・マウスハイブリッド技術を利用した B 型肝炎ウイルス感染モデルマウスの開発	山村 研一	熊本大学生命資源研究支援センター
※その他、B 型肝炎創薬研究で上記に区分されないもの	25-27	B型肝炎ウイルスの構造解析による薬剤応答性の評価と新規治療薬開発に関する研究	村上 善基	大阪市立大学
	25-27	エクソソームを介した HBV 感染及び発がんメカニズム解析と治療戦略	落谷 孝広	国立がん研究センター研究所